

序	五十殿利治・寺門臨太郎	vi
石井コレクション——筑波大学アート・コレクションの中核	寺門臨太郎	1
第1部 藤田嗣治（一八八六～一九六八）		
一九二〇年代の人物表現について——古典古代にならって	村田 宏	13
藤田嗣治画業における石井コレクション作品の位置づけ	林 洋子	35
藤田嗣治《靴を履き坐せる裸婦》調査報告	渡邊郁夫	57
藤田嗣治《靴を履き坐せる裸婦》試料片調査結果	宮田順一	69
第2部 国吉康雄（一八八九～一九五三）		
《鯨に驚く姉妹》		
——アメリカでの美の鑑定士としての国吉康雄の選択	バート・ウインザー・タマキ	77
国吉康雄《鯨に驚く姉妹》と「海辺のヴィーナス」	セシル・ワイティング	99
国吉康雄の「牛」をめぐる	五十殿利治	127
第3部 三岸好太郎（一九〇三～一九三四）		
三岸好太郎《北海道風景（大通公園）》の基礎的調査	寺門臨太郎	149
一九二〇年代から三〇年代の札幌美術瞥見	地家光二	167
三岸好太郎と札幌	茗名直子	189

第4部 瑛九（一九一〇～一九六〇）

天と地をつなぐ光——石井コレクションの瑛九作品について	大谷省吾
作品《街》に見る瑛九のリトグラフ制作プロセス	城山萌々
瑛九銅版画の制作工程と刷りについて	田島直樹

第5部 桂ゆき（一九一三～一九九二）

桂ゆきの虎と狐をめぐって	関直子
--------------	-----

第6部 福島秀子（一九二七～一九九七）

福島秀子の一九五〇年代の創作活動について——絵画、詩、オートスライド	西澤晴美
------------------------------------	------

第7部 池田龍雄（一九二八～二〇二〇）

池田龍雄《むれ》（禽獣記「シリーズ」）と一九五〇年代の社会と美術をめぐって	春原史寛
社会と芸術——池田龍雄と岡本太郎の一九五〇年代	佐藤玲子

資料 石井コレクション特集展示

石井コレクションをめぐる研究会およびワークショップ	404
---------------------------	-----

人名索引	415
------	-----